



防犯だより

令和3年12月25日

第106号

苫小牧市防犯協会

市民生活部市民生活課内

電話 32-6287

犯罪・交通事故・火災のない年末年始を願い

歳末地域安全運動

市民集会が開催されました

年末に向かい社会全体が慌ただしくなる中、窃盗や暴力事件等の犯罪、交通事故や火災等の未然防止を目的に「令和3年歳末地域安全運動市民集会」が、12月16日（木）に文化会館で開催されました。

消毒の徹底、マスク着用や換気など、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた会場に、市民約150人が参加しました。

主催者を代表して谷岡裕司 苫小牧市防犯協会長が、運動の意義と参加者へ感謝を述べました。

協力団体の代表者が紹介された後、佐藤 苫小牧市副市長、菊地 苫小牧警察署長、板谷 苫小牧地方防犯協会長（苫小牧市議会議長）から御挨拶をいただきました。

引き続き、本年より街頭パレードに替えて「ミニふれあいコンサート」が開催され、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、発表の機会を失った東小ブラスバンド同好会による演奏が披露されました。

参加者は、子ども達の一生懸命な姿に、改めて安心安全な社会の実現に向けての決意を新たにしました。



「ながら見守りタイ！」230人超えました

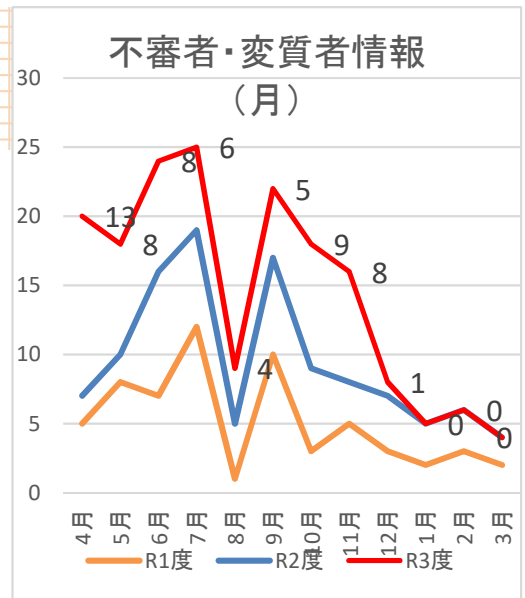
ウォーキングや散歩をしながら子どもたちを見守る活動に賛同していただき、多くの方に参加していただいております。

お配りしている「とまチョップビブス」も好評です、お申し込みは事務局まで。

冬でも不審者出没！

不審者・変質者情報は、春先から夏に多く寄せられますが、10月以降も例年に比べて減少していません。

12月2日には、美原町で下校中の女子児童が、男の運転する車に後をつけられる事案が、11月27日には、沼ノ端中央で公園で遊んでいた男子児童が、男に両腕を掴まれて全身を持ち上げられ、男の膝の上に座らされる事案発生しました。子どもたちへの目配り、見守りをお願いします。



見つめる「目」看板



「見つめる目」をデザインした、防犯看板を作成しました。凝視され監視されていると不審者に感じさせて、子どもたちを守りましょう。「目」をデザインしたのぼりも用意しております、お気軽にご相談ください。



道内各地で還付金詐欺電話が鳴り止まず、被害が出ていることから、北海道警察本部は「特殊詐欺警報」を発令しました。

市内でも、今月上旬に70代男性が架空の融資話で約230万円をだまし取られていたことがわかりました。1月から市内で発生した特殊詐欺は4件、被害額は約500万円にも上ります。

市役所職員をかたって、「介護保険料が戻る。」などとウソを言う、還付金詐欺の電話が連日かかってきています。

決して他人ごとではありません、ご注意ください！！

令和3年苫小牧市内月別犯罪発生状況

(資料提供：苫小牧警察署 電話：35-0110)

	刑法犯 総件数	前年 比較	内 訳					
			凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
令和3年 1月	48	△ 11	0	4	36	4	3	1
令和3年 2月	47	5	0	5	35	3	0	4
令和3年 3月	70	20	0	7	54	0	2	7
令和3年 4月	63	6	0	6	38	2	4	13
令和3年 5月	68	△ 1	0	11	43	1	2	11
令和3年 6月	66	△ 2	1	10	44	1	2	8
令和3年 7月	69	23	0	14	42	1	6	6
令和3年 8月	71	13	0	15	46	1	2	7
令和3年 9月	66	8	3	11	45	0	0	7
令和3年 10月	60	6	0	7	43	0	1	9
令和3年 11月	59	3	2	11	40	2	1	3
令和3年 11月末計	687	70	6	101	466	15	23	76